



2017年5月21日
株式会社 ZMP

人とくるまのテクノロジー展 2018 横浜にて 自動運転技術開発を支援する製品・サービスを発表・出展 —最大 150m・水平 100° のステレオカメラ RoboVision3 など初出展— —プレスアワー記者発表 5月23日(水)午前 8:20~8:35 ZMP ブースにて実施—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、2017年5月23日(水)から25日(金)までパシフィコ横浜・展示ホールにて開催される「自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展 2018 横浜」に、自動運転に関わる様々な新しい製品やサービスを出展します。

なお、初日5月23日(水)8:20よりZMPブースにて記者発表を行います。

・自動運転技術の適用支援サービス

ZMPの新しいサービスとして、自動運転技術を適用した開発や研究、実証実験などの支援サービスを提供いたします。例えば、自動運転技術を使った走行シナリオの実現や物体検出や白線検出などのセンシング技術を使った注意喚起装置、また耐久試験や繰り返し行う試験の走行部分の自動化など、適用例として、新しいモビリティサービスの実証実験や農機や建設機械の安全機能開発などの事例を含め紹介いたします。



支援サービス提供イメージ

・走行データ計測サービス RoboTest の事例と新サービスの紹介

自社の自動運転技術開発とテストの経験を活かし、公道におけるドライバーによる走行時のデータ取得支援サービスを実施しています。ZMPでは走行データ取得に必要なシステムの設計や構築、車両の手配と機材の設置・改造、および取得後のデータ処理に加え、新しく保有する走行データを販売し、安価に短期間でデータが提供できる取り組みを紹介いたします。



RoboTest 計測車両例

・最大 150m、水平 100° RoboVision®3 を初出展

RoboVision3は最新のソニー製車載向け高感度イメージセンサ IMX390を採用し、最大 150m、水平 100°とこれまでにない距離と視野のセンシングが可能なステレオカメラです。画像はHDRとLED信号のフリッカー抑制の同時処理が可能であり、ADAS・自動運転の技術開発において重要な認識や判断機能の大幅な向上が期待できます。今回、実機の展示と走行試験にて計測したイメージの紹介をいたします。



自動運転用ステレオカメラ RoboVision3



・長時間録画機能を追加したステレオカメラユニット
RoboVision2s

発売以来、100 台以上の納入実績があるステレオカメラユニット RoboVision2s は外部記録デバイス(SSD)へ長時間の画像が保存可能な画像計測機能を追加したソフトウェアの出荷を開始しました。オプションでは画像処理による物体検出ソフトの機能もアップデートし、複数の対象物が検出可能な機能が追加されております。また、前車追従機能を搭載した RoboVision2s CarTrack パッケージについても紹介いたします。



車両前後の計測にも活用可能
RoboVision2s(2 個), セット用 PC, SSD(2TB)接続時

・宅配ロボット **CarriRo® Delivery** 人とくるまのテクノロジー展へ初出展

自動車の自動運転技術開発で培った自律移動技術を応用して物流のラストワンマイルの課題解消や、日々の買い物を手助けすることを目指し、「歩道を自動で移動する宅配ロボット CarriRo Delivery (キャリロデリバリー)」を開発し、実証実験を進めています。ブースでは実機を展示予定で、サービス事業化に向けて、戦略的ビジネスパートナーの募集を行います。



宅配ロボット CarriRo Delivery

【展示会情報】

自動車技術展:人と車のテクノロジー展 2018 横浜 ZMP 展示ブース: 70 番
ZMP プレス発表:5 月 23 日(水)午前 8 時 20 分 ~ 8 時 35 分 ZMP ブースにて発表
自動車技術展 人とくるまのテクノロジー展 2018 横浜
会期:2018 年 5 月 23 日(水)~25 日(金)
会場:パシフィコ横浜・展示ホール
ブース番号:70
展示会用ホームページ:<https://www.zmp.co.jp/event/hitokuru2018>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP プラットフォーム事業部 TEL: 03-5802-6901/FAX: 03-5802-6908 Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RoboCar® 1/10 RoboCar® MV2 RoboCar® MiniVan CarriRo® CarriRo® Delivery

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020 年の自動タクシー®の実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017 年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。